

## 大軍拡反対請願署名

# 各地でこんな取り組みが [77]

2025年4月15日

9条改憲NO! 全国市民アクション 連絡先 メール info@kaikenno.com ☎03-3221-4668  
〈住所〉〒101-0061 東京都千代田区神田三崎町 3-3-3 太陽ビル 402 市民ネット内

## ★大軍拡反対請願署名 署名と声で、「theEND 自民党政治！」 と石破政権にまっすぐ迫るのは今

- ★大軍拡が市民の暮らし、いのち、教育をおしつぶす。軍拡止めよの声で、国会で軍拡反対の論議を！と迫ろう
  - ★一時のバラマキは世論調査でも不人気、消費税減税なら5%で年間12兆円のバック、しかもこれからずっと！
  - ★トランプ関税妄動に抗議！世界の運動と今こそ連帯！
  - ★石破首相の4月7日の朝令暮改—「撤回を求める」(参議院石破首相答弁)としながら、夜には「遺憾」とだけ(石破・トランプ電話会談で石破首相)！
- 石破政権に、「日本と世界の貿易ルール、世界の経済秩序を守れ、の立場を貫き、トランプと毅然と向かい合え！でなければ我々の暮らし、仕事は守れない！」と迫ろう
- ★ガザから目をそらすな！イスラエルのガザへのジェノサイド再開、病院、救急車襲撃など糾弾！

税金は暮らしの拡充に、軍拡中止、憲法・平和・いのち・暮らしを守る政治への転換を！

### 署名推進各地の行動から

#### 北海道

- ・選択的夫婦別姓求めアクション 札幌市  
一般社団法人あすには(選択的夫婦別姓・全国陳情アクション)は3月8日、「選択的夫婦別姓を求める全国一斉アクション」を各地で繰り広げ、札幌では、選択的夫婦別姓訴訟の原告や弁護士が参加して道行く市民にアピールしました。
- ・自民党政治に終止符打とう 札幌市  
STOP 九条改憲！国民の主役の政治を！中央区実行委員会は3月8日、「自民党政治に終止符を！政治の展望を語り合う市民の集い」を開きました。

**・学術会議法人化にノー** **札幌市**

「北海道の大学・高専関係者有志アピールの会」は3月17日記者会見し、日本学術会議を法人化する法案の撤回を求める声明を発表しました。また青年法律家協会道支部、日本労働弁護士段道ブロック、自由法曹団道支部は3月24日に記者会見を開き、法人化反対の声明を発表しました。

**・平和のバトン子どもたちへ** **札幌市**

安保法制の廃止を求める白石の会は3月19日、白石区役所前で「19日行動」のスタンディング宣伝を繰り広げました。

**・恒久停戦へ思い交流** **札幌市**

「北海道パレスチナ医療奉仕団」「パレスチナに涙を。さっぽろ」「ガザシグナルオンライン実行委員会」は3月21日から3日間、パレスチナ写真展とチャリティーマーケットを開催しました。

**・裏金批判** **札幌駅前**

消費税廃止北海道各界連絡会は3月24日、消費税5%への減税とインボイス廃止を求める署名宣伝を繰り広げました。

**・ガザ救え 声届けよう** **札幌駅前**

北海道パレスチナ医療奉仕団は4月6日、「ガザのパレスチナの命を救え」集会を開きました。救急車迄もドローンで爆撃され、ラファの病院では虐殺された職員が埋められていたとの報道にふれ、「21世紀の世界でこんなことがあっていいのか」と憤り、ガザ応援の声を届けようと呼びかけました。

**青 森**

**・憲法守る政治に** **青森市**

青森県九条の会は3月11日、商店街で街頭宣伝と署名活動をし、「戦争する国づくりを止めよう」「憲法を守る運動に力を合わせよう」とアピールしました。

**・改憲・戦争どう阻む 県民の会が総会** **青森市**

「戦争いやだ、憲法守れ！県民の会」は3月22日総会を開き、「戦争させない・9条壊すな！総がかり行動実行委員会」の菱山南帆子共同代表が、「改憲・戦争への道を阻止するために、私たちはどういう運動をするべきか」と題して講演しました。

**秋 田**

**金権腐敗・大軍拡政治を変えよう**

**秋田駅前**

秋田県憲法センターは3月19日、「戦争法廃止、9条改憲NO！声をあげよう県民集会」を開き、「恐ろしい政治を根本から変えるため一緒に頑張りよう」と呼びかけました。

**山 形**

**国際女性デー集会・講演会**

**県内各地**

国際女性デーの3月8日、鶴岡市・山形市・酒田市・米沢市などでジェンダー問題についての講演や交流会、集会が開かれました。

**宮 城**

**・選択的夫婦別姓制を** **仙台市**

国際女性デー第65回宮城県集会が3月8日開かれ、久道瑛未弁護士が選択的夫婦別姓訴訟について講演しました。久道氏は旧姓の通称使用拡大が海外では通用せず、人格箴言の解消にはならないと指摘しました。また集会に先立つ宣伝ではシールアンケートを実施。多くの人たちが夫婦別姓制度「賛成」にシールを貼りました。

**・「全国の被爆者が受賞者」** **仙台市**

みやぎ反核医師・歯科医師の会は3月15日、定期総会記念講演会を開き、被団協の田中熙巳代表委員が「ノーベル平和賞受賞は全国の被爆者だ」と講演しました。

**・「自由な研究が知を補償する」** **仙台市**

仙台弁護士会は3月29日、自公政権の日本学術会議に対する「任命拒否」と「法人化」の問題を考える講演会を行い、東京大学名誉教授の小森田秋夫氏が講演。戦争協力の反省をもとに設立された学術会議の経緯と具体的な活動を紹介しました。

**福島** **原発事故は終わっていない** **いわき市**

日本共産党、立憲民主党、社民党と地元の4労働組合で構成する「7者共闘」が「原発事故は終わっていない!!3・16アクション」を開き、雨の中約150人が参加して原発ゼロを市民にアピールしました。

**群馬** **ジェンダー平等実現へ** **前橋市**

国際女性デー群馬県集会在が3月16日開かれ、143人が参加しました。日本婦人団体連合会の小畑雅子会長が記念講演し、「女性の賃金が低く抑えられてきた差別がすべての労働者の賃金が低くなるように働いてきた」と指摘しました。

**埼玉** **被曝80年 核廃絶天気へ** **浦和駅前・さいたま市**

核兵器のない世界の実現に向けた転機の年にしようと「ピース・フェスタ80」が3月23日開かれました。駅前の公共広場では日本政府に核兵器禁止条約の参加を求める署名行動や和太鼓の演奏、フラダンスなどの文化イベント、相談会などが行われました。

**千葉** **憲法9条は人類守るもの** **佐倉市**

「佐倉・九条の会」は3月20日、ジャーナリストで全国「九条の会」世話人の伊藤千尋さんを招いて講演会を開きました。

**東京**

**・戦争準備協力させない** **参議院会館**

石破茂政権による学術会議法人化法案が閣議決定されたもとの、3月13日に「STOP日本学術会議の『法人化』署名提出記者会見・院内集会」が開催されました。院内集会では、法人化に反対する署名に賛同した団体の関係者が連帯を表明しました。改憲問題対策法律家6団体連絡会の大江京子事務局長は、政府が2022年に閣議決定した安保3文書に沿って進む「戦争準備」の問題を告発しました。

**・在日米軍司令部都心移転に反対** **港区**

「米軍司令部の六本木移転・教会に反対する会（仮称）」は3月14日、在日米軍司令部の都心への移転に反対する緊急学習会を開きました。

**・緊急の抗議行動** **千代田区**

3月18日市民有志がイスラエル大使館周辺で虐殺に抗議する緊急行動を実施しました。

**・学術会議法人化法案撤回を** **国会内**

立憲フォーラムは3月19日「日本学術会議法人化への懸念」をテーマに集会を開き、学術会議第25期会長を務めた梶田隆章東大卓越教授が講演しました。

**・商品券配布に怒りの声** **衆議院会館前**

総がかり行動実行委員会と9条改憲NO!全国市民アクションは3月19日、石破茂首相の商品券配布問題の追及や大軍拡中止を求めて「19日行動」に取り組み600人が参加しました。

**・ウクライナ抜きありえぬ** **港区**

日本平和委員会は3月21日、ロシア大使館前近くの交差点で、大使館に向けて横断幕やプラスターを掲げて「ウクライナへの侵略をやめよ」「核で脅すな」「インフラ壊すな」と、抗議の声をあげました。

**・軍拡やめ暮らしを守る政治に** **新宿駅前**

安保破棄中央実行委員会は3月21日、新宿駅前で宣伝行動。「税金はくらしの拡充に戦争準備の軍拡は中止して、憲法、平和、いのち、くらしを守る政治への転換を求める請願署名」（大軍拡反対請願署名）を呼びかけました。

**・「見過ごせない！」とイスラエルのジェノサイド再開に緊急行動** **千代田区**

イスラエル軍のガザ攻撃再開に抗議する市民が3月22日、イスラエル大使館前で「パレスチナから手を引け」と叫びました。様々な人種200人が集まってパレスチナの旗を

掲げ訴えました。

**・攻撃する自衛隊つくるな** **防衛省前**

日本平和委員会などは、陸海空自衛隊の実働部隊を平時から有事まで指揮する「統合作戦司令部」が発足した3月24日、抗議行動を行い、「アメリカとの軍事一体化させないぞ」などとコールし、市民にアピールしました。

**・消費税減税・インボイス廃止へ 署名提出** **衆議院会館**

消費税廃止各界連絡会は3月24日、「消費税率5%以下への引き下げとインボイス制度の廃止を求める請願署名」14万244人分を野党議員を通じて国会に提出しました。

**・大軍拡反対署名訴え** **新宿駅前**

総がかり行動実行委員会などは3月27日、「大軍拡反対請願署名」の協力を呼びかけました。「軍備に金を回せば教育に金が回らなくなる。友人にも言ってみる」と署名した上、署名用紙を持ち帰った世田谷区の男子高校生もいました。

**・日本は核禁条約批准を** **渋谷区**

平和について学び、考え、行動する高校生平和ゼミナールで活動する全国各地の高校生ら約80人が3月27日、「核兵器はいらない！渋谷パレード」を行い、沿道の人たちに核兵器廃絶をアピールしました。

**・別姓実現しよう** **有楽町駅前**

総がかり行動実行委員会は3月28日、選択的夫婦別姓や同性婚の今国会での実現を求めてウィメンズアクションを行いました。

**・国際女性デー中央委が政府要請** **内閣府**

2025年国際女性デー中央大会実行委員会は3月28日、内閣府に「戦争する国づくりストップ！守ろう いのち・暮らし・人権を 変えるな憲法」などのスローガンを掲げた今年の国際女性デー中央大会で採択された決議の実現をと内閣府に要請しました。

**・改憲・大軍拡阻もう** **文京区**

憲法共同センターは3月29日、学習交流集会を開き、日本体育大学の清水雅彦教授が講演しました。

**神奈川** **選択的別姓を今国会で** **桜木町駅前**

「フェミブリッジかながわ」アクションが3月15日行われ、「今国会で選択的夫婦別姓を実現させるよう、みんなで盛り上げよう」と呼びかけました。

**山 梨** **女性の権利国際基準に** **甲府市**

国際女性デー山梨集会在3月16日開かれ約60人が参加。日本婦人団体連合会副会長の柴田真佐子さんが「女性の権利を国際基準に」をテーマに講演しました。

**新 潟** **予算は教育に** **新潟市**

9条改憲NO！全国市民アクション@新潟は3月19日、横断幕を掲げ「大軍拡は中止し、農業や教育、暮らしに予算を使え」などと訴えました。

**石 川** **「他者と生きよう」** **金沢市**

平和を願ってのパレードが3月20日行われ、約100人が参加しました。参加者は「ガザに平和を」などのプラカードや楽器などを持ち、歌いながら市内を行進しました。

**愛 知**

**・最後の抵抗闘い抜く** **名古屋市**

「いのちのとりで裁判」をたたかう愛知県内外の原告、支援者、弁護士らは3月15日シンポジウムを開き、最高裁勝訴へ決起しました。同訴訟は2013年の生活保護基準引き下げ処分の取り消しを求めて、全国29都道府県で1000人以上の原告が闘っています。

**・「空爆ゆるせない」** **名古屋市**

「ガザ緊急アクションなごや」は3月16日、デモ・集会を開催し、「イスラエルは虐殺やめろ」と声を上げて歩きました。イスラエル軍が大規模攻撃を再開したことをうけて、

20 日にも緊急の抗議街宣を行いました。

**・先制攻撃ノー** **名古屋市**

「改憲 NO！あいち総がかり行動」は 3 月 19 日、集会・デモを行い、参加者 100 人が「軍拡予算通すな、市民のために税金使え」と声をあげ、訴えました。

**・死の商人に加担ノー** **名古屋市**

安保破棄愛知県実行委員会と愛知県平和委員会は 3 月 22 日、「日伊英が進める次期戦闘機の共同開発からの撤退」、「殺傷能力を持つ武器の輸出の禁止」などを政府に求める新署名のスタート集会を開き、80 人が参加しました。

**・侵略ノー訴えて 30 回** **名古屋市**

「Peace For Ukraine」は 3 月 29 日、ロシアによるウクライナ侵略に抗議するスタンディングを行い、「戦争反対の声を、世界中で上げ続けよう」とアピールしました。

## 岐 阜

**・高校生平和学び発信** **岐阜市**

岐阜・九条の会は 3 月 25 日、「サロン 9 条例会」（380 回目）を開き、県高校生平和ゼミナールで活動している高校 2 年生の中尾雅さんから話を聞き、交流しました。

**・パレスチナの命を救って** **岐阜市**

柴橋正直市長のイスラエル支持に抗議するスタンディングが 4 月 4 日に行われました。「アラブ未来協会」の呼びかけ。「イスラエルは停戦合意守れ、ガザに人道支援を」の横断幕を広げてリレートークし「ガザのために声をあげてください」と訴えました。

## 福 井

**年金を戦争に使うな**

**福井市など 5 市町**

戦争する国づくり反対！福井総がかりアクションは 3 月 30 日、5 市町を回って宣伝に取り組み、石破大軍拡にノー、年金基金のイスラエルへの運用反対の声を上げました。

## 滋 賀

**・9 条の碑建立へ** **大津市**

「滋賀・九条の会」や「滋賀首長九条の会」の代表らが 3 月 27 日に記者会見をし、三井寺に「平和といのちをつなぐ非」（憲法 9 条の顕彰碑）を建立するため「建てる会」を結成すると発表しました。

**・外交こそが必要** **大津市**

「9 条改憲 NO！市民アクション・滋賀」が呼びかけた「大軍拡・大增税後押し自民党意見書に NO！緊急アクション」が 3 月 19 日行われ、参加者が「大軍拡の意見書は採択するな」と唱和しました。

## 大 阪

**・定例スタンディング** **和泉砂川駅前**

泉南市九条の会は 3 月 19 日、毎月定例のスタンディングを 11 名で行い、「9 条改憲 NO！」「大軍拡・大增税 NO！」「平和でこそ商売繁盛」などを訴えました。

**・ローラー作戦で 77 軒訪問** **河内長野市**

河内長野総がかり行動は 3 月 20 日、10 人の参加で軍拡反対新署名ローラー作戦第一回目として 77 軒を訪問、16 の署名が集まりました。

**・平和を求める宣伝行動** **西淀川区**

「戦争あかん！西淀川」は 3 月 21 日、日本政府に核兵器禁止条約の批准を求めるとともに、ウクライナとパレスチナの平和を求めるスタンディング宣伝行動を行い、19 人が参加しました。

**・大軍拡反対 憲法学習会** **大阪市**

大阪憲法会議・共同センターは 3 月 23 日、2025 年春の憲法第学習会を開き 160 人が参加。青井未帆学習院大学教授が講演しました。また大軍拡反対新署名を参院選までに 1 万人以上集めようと確認しました。

**・ガザに恒久停戦早く** **大阪市**

「アメリカはイスラエルへの軍事支援をやめよ」「今すぐガザの停戦を再確立し恒久停戦を」と3月27日、アメリカ領事館前で抗議スタンディングが行われました。大阪原水協が呼びかける毎月の取り組みで17回目です。

**この行動にすれば平和の発信ができる** **大阪市此花区**

100回目の集会・パレード。継続が大事、目前の課題がありすぎ、平和の問題もと思うが焦る。しかしこの集会・パレードにあれば「戦争反対」を発信できると好評。

**誰でもマイク 戦争法強行から10年の街頭宣伝** **熊取町**

宣伝対話行動の高校生らとの対話で、学校から「署名するな」と言われていることが判明。「トランプも日本も怖い」と誰でもマイクで訴えに通行人も参加しています。

## 奈良

**母親連絡会が運動学習会** **橿原市**

近畿ブロック母親連絡会は3月20日、母親運動学習会を開催、254人が参加しました。原水爆禁止奈良県協議会の今井光子事務局長が「被曝80年 ノーベル平和賞を新たな力として」と題する講演をしました。

**ウクライナ侵略・ガザ虐殺やめろ** **奈良市**

38回目となる「ロシアのウクライナ侵略もガザでの無差別大量虐殺も許さない奈良県民集会&デモ」が3月24日に開かれました。

**戦争国会阻止 市民どう行動** **奈良市**

憲法9条守れ奈良県共同センターは3月29日、中山徹奈良女子大学名誉教授を講師に、国が進める「戦争する国づくり」に対し、地域や自治体はどう行動すべきかを学びました。

## 和歌山

**署名宣伝行動** **和歌山駅前**

憲法9条を守る和歌山県民の会と憲法9条を守る和歌山市共同センターは3月9日、署名宣伝行動を取り組み、大軍拡を許すなど訴えました。

**辺野古新基地の中止訴え** **和歌山駅前**

安保NO! 和歌山県民会議と和歌山県平和委員会は3月15日、沖縄連帯行動を展開、「辺野古新基地は今すぐ中止を」と訴えました。

## 兵庫

**非核証明書出さぬまま入港に抗議**

**神戸市**

米掃海艇「ウォーリア」が非核証明書を提出しないまま神戸港に入港したことに3月24日、神戸市役所前、東京の米大使館前、神戸港などで、港湾労働者や市民らが抗議の声をあげました。神戸港に入港する外国軍艦に非核証明書を提出させる「神戸方式」は1975年に確立されたものです。

## 岡山

**市民がパレード** **岡山市**

「くらしを守れ! 戦争準備反対3・17市民パレード」が3月17日行われ、約90人が「平和も暮らしも壊す大軍拡・大増税にNO」と横断幕を手に1キロを行進しました。

**紛争武力で解決できぬ** **岡山市**

「科学者九条の会・岡山」は3月28日、創立19周年記念講演会を岡山大学で開き、日弁連憲法問題対策本部副本部長の井上正信弁護士が講演しました。

## 広島

**沖縄連帯**

**広島市**

「安保をなくす広島の会」は3月26日、定例の沖縄連帯行動に取り組み、辺野古新基地建設工事の中止と普天間基地の無条件撤去を求める署名への協力を呼びかけました。

## 愛媛

**自民に自浄作用なし**

**松山市**

「安保法制の廃止を求める愛媛の会」は3月29日定例宣伝し、石破首相の商品券配布問題など自民党の金権腐敗体質を批判し、参院選で審判を下そうと呼びかけました。

**高知** **安保法制は廃止に** **高知市**  
高知憲法アクションは3月19日集会を開き、安保法制の廃止、企業・団体献金の禁止などを求めました。

**福岡**  
・話し合いこそ **福岡市**  
憲法改悪反対署名推進連絡会は3月19日、全国市民アクションと総がかり実行委員会が新たに呼びかける「大軍拡反対請願署名」に取り組みました。

・「憲法とジェンダー」を学ぶ **福岡市**  
九条の会福岡県連絡会は3月22日、シリーズ「連続憲法学習会」を開きました。今回のテーマは「日本国憲法とジェンダー」で、日本で初めて勝訴した「セクハラ裁判」に関わった原田直子弁護士が講演しました。

・軍事大国化阻止へ運動を **北九州市**  
「戦争する国づくりストップ！憲法を守り いかす北九州共同センター」は3月29日、総会を開き、「戦争させない・9条壊すな！総がかり実行委員会」の高田健共同代表を招き記念講演を行いました。

**熊本** **暮らしこそ大事** **熊本市**  
ストップ大軍拡、賃上げ・減税・社会保障拡充で経済の立て直しをなどの要求実現を訴える「春の熊本県民集会」が3月19日開催され、参加した約100人が「大軍拡、大増税反対」とアーケードをパレードしました。

**宮崎**  
・19日行動各地で **県内各地**  
安保法制の廃止を求める市民や野党が宮崎市、都城市、延岡市などで「19日集会」を開き、国民に寄り添う政治を取り戻そうと訴えました。  
・2つの講演で学習会 **宮崎市**  
「市民連合みやざき」は3月28日、「今考えよう基地の騒音とお米の問題」と題した学習会を開きました。新田原基地でのF35B戦闘機の訓練の問題と、「コメ騒動」についてそれぞれ講演がありました。

## 大増税反対、暮らし・営業・食料まもる全国の運動から

### ★重税反対全国統一行動3月13日を中心に

・北海道各地 民主商工会が行動し、札幌市の集会では、夏の参院選で軍拡・大増税を続けてきた自民党政治に終止符を打とうとのアピールがなされました。

・青森県内7カ所 青森市の集会には161人が参加。集会の後青森税務署までデモ行進し、強風の中「重税反対」「納税者の権利を守れ」と声を上げました。

・秋田県内2カ所 秋田市での集会には約180人が参加、「要求実現のため力をあわせて声をあげ、矛盾だらけの政治を変えよう」と訴えました。

・山形県内8カ所 県内以カ所では集会・デモ行進をし、集団申告を行いました。

・福島市 県中央集会が開かれ100人が参加。「大企業・富裕層優遇の不公平税制をただせば、消費税減税、インボイス廃止の財源は十分確保できる。参議院選挙でも自公を少数に追い込もう」と訴えました。

・甲府市 山梨県集会には甲府民主商工会会員ら約150人が参加しました。「納税者の権利を守る税務行政の確立へ声を上げよう。消費税減税、インボイス廃止などの切実な要求を多くの県民にアピールしよう」と呼びかけました。

・金沢市 集会には約40人が参加、「この集会を、私たちの営業と暮らしを守る大きな力にしていこう」と訴えました。

・岐阜県内各地 大垣市では7つの団体でつくる実行委員会が集会を行い、「消費税は事

業者と消費者を分断させて導入された。大同団結し重税反対の一点で頑張ろう」と訴えました。

・**福井県内各地** 福井市の集会では、「物価高と重税に苦しむ中小零細業者の実態を何とかしても変えていきたい」との挨拶がなされました。

・**大津市** 中小業者や約 200 人が参加し、緊急の経済対策として消費税減税を求める決議を採択。集会後は大津税務署までデモ行進しました。

・**京都府内 21 力所** 右京区地域実行委員会主催の集会には 170 人が参加し、尾崎文紀弁護士が講演しました。各地の集会後参加者らは、各税務署に向けデモ行進し、集団申告しました。

・**奈良・大和高田市** 集会の参加者は「消費税減税せよ」「食と農を守れ」などを訴えて葛城税務署までデモ行進しました。

・**和歌山市** 集会では「低所得者ほど負担が重くなる消費税は悪魔の税金」と告発。参加者は集会後市内をデモ行進しました

・**兵庫県内 24 力所** 神戸市での集会には約 100 人が参加。「今回の重税反対統一行動は、私たちが結束すれば消費税減税、インボイス廃止などの切実な要求が実現する可能性が広がる中で迎えています」と力を籠めた挨拶がなされました。

・**広島県内 10 力所** 広島市での集会には約 200 人が参加。集会後「重税反対」「消費税廃止」などのボードを掲げ、商店街をデモ行進しました。

・**鳥取市・米子市** 13 日鳥取市で、14 日は米子市で開かれ、参院選で自公に審判をくだし、消費税減税、インボイス廃止を実現しようと呼びかけました。

・**松江市** 島根県中央集会に約 70 人が参加。「消費税減税、インボイス廃止、国保料の軽減など要求実現へ攻撃的な取り組みを」と呼びかけました。

・**徳島市** 「重税に反対し、暮らし・仕事・営業を守る 2025 年決起大集会」に約 400 人が参加しました。農家の男性は「米の小売価格は農家からの買い上げ価格の倍以上。いったいどこが儲けているのか」と怒りを込め訴えました。

・**香川 観音寺市** 観音寺・三豊地区実行委員会が主催し約 200 人が参加。「大企業・富裕層への減税でなく、中小企業への支援を商売への予算をと声を上げ、政治を変えていこう」と呼びかけました。

・**松山市** 松山集会に 110 人が参加。「マイナンバーや消費税インボイス制度などは中小零細企業・個人事業主にとって商売と生活を脅かす制度。反対の声を上げることは権利を守る行動につながります」と訴えました。

・**高知市** 高知県中央集会に約 180 人が参加。運送業の女性は「ガソリン代が高騰しているのに荷物の料金は上がらない。本当に困っている人のところに税金が回るようにしてほしい」と話しました

・**長崎県内 9 会場** 長崎市の集会には約 300 人が参加。挨拶で「消費税率引き下げとインボイス制度の廃止を求める」署名の取り組みに力を入れ、国を動かしていこうと訴えました。

・**熊本県内各地** 熊本市での集会には建築労働組合や民主商工会、年金者組合のメンバーが参加、熊本西税務署まで横断幕を掲げて横断幕を掲げてパレードし集団納税しました。

・**宮崎市** 300 人が集まり、インボイスの廃止や消費税減税、大軍拡やめて国民の命と暮らし、なりわいをまもれと声を上げました。

・**鹿児島県内各地** 鹿児島集会には約 120 人が参加。主催者基調報告で、インボイス制度施行から 1 年半ほどが経過し、悲痛な声が寄せられていると紹介され、「消費税は減税を、平和の大切さを訴えていこう」と呼びかけました。

### ★消費税減税とインボイス廃止を求める行動 4 月 1 日を中心に

消費税導入から 36 年となった 4 月 1 日を中心に、各地で消費税減税とインボイス廃止を求める宣伝と署名への協力の呼びかけが行われました。

・**青森市** 東青社会保障推進協議会、消費税廃止東青各界連絡界、消費税をなくす青森市の会

・**盛岡市** 消費税廃止岩手県各界連



- **山形市** 消費税廃止山形県各界連絡会
- **名古屋市** 消費税をやめさせる愛知連絡会
- **新潟市** 消費税廃止新潟県各界連絡会議
- **大津市** 消費税廃止滋賀県各界連絡会、消費税 5%減税ネットワーク
- **京都市** 「消費税なくせ！京都デモ」実行委員会
- **熊本市** 消費税廃止熊本県各界連絡会、消費税をなくす熊本の会

### ★都心で「百姓一揆」

3月30日、「令和の百姓一揆」と銘打ち、トラクター行進とデモが原宿駅周辺で行われ、全国から終結したトラクター30台が公道を走り、3200人が参加者し、「日本の食と農は私たちの命の問題だ」と訴えてデモ行進しました。

呼応した行動が、浜松市、富山市、岐阜県各務原市、奈良市、山口市など全国でも取り組まれました。

### 世界の市民の行動から

#### 韓国 統一協会韓国で大規模イベント 清平（チョンピョン）

東京地裁から解散命令を受けた統一協会が4月、本拠地のチョンピョンで大規模イベントを計画しており、日本で集めた資金を信者が持参する恐れがあり「財産的被害が拡大する」と危機感を強めています。

#### 大規模空爆に対して各地で抗議

イスラエル軍が停戦開始後初めてパレスチナ・ガザ地区に大規模な空爆をしたことに抗議して、米ニューヨークやスペインのマドリッド、バルセロナなどで3月19日、抗議のデモが行われました。

イスラエル国内のテルアビブでも数万人規模の抗議デモが行われました。

#### アメリカ合衆国

##### • ユダヤ人団体、大規模攻撃批判

米国のユダヤ人団体「平和を求めるユダヤ人の声」は3月17日、Xへの投稿で「イスラエル軍はガザのパレスチナ人に対する全面攻撃を再開し、停戦合意違反を激化させている」と批判しました。

##### • 国連施設攻撃非難する声明 ワシントン DC

3月19日にガザ中部の国連施設が空爆され1人が死亡5人が負傷したことを受け、グテレス事務総長は攻撃を非難し、再停戦を要求しました。

##### • ガザ連帯学生拘束相次ぐ 米国内各地で

イスラエルによるパレスチナガザ地区への攻撃と、それに加担する米政府に抗議する運動にかかわってきた留学生に対し、トランプ政権が取り締まりを強化しています。3月25日にはマサチューセッツ州タフツ大学のトルコ人大学院生が拘束されビザが取り消されました。ボストン郊外には27日、数千人の市民が集まり、抗議し釈放を求めました。

##### • トランプ政権のうそに対抗

4月4日、民主党内に、共和党トランプ政権の「うそや混乱に激しく対抗」するための政治家・有識者による「ピープルス・キャビネット」が発足したことが発表されました。

##### • サンダース上院議員の全国遊説が大盛況

サンダース上院議員がネバダ州、アリゾナ州、コロラド州などで3月20日～22日、トランプ政権に対決する集会をおこない、「米国民は寡頭政治許さない」などと訴えました。コロラド州デンバーの集会には3万4千人、アリゾナ州トゥーソンの集会には2万3千人、4月12日のカリフォルニア州ロサンゼルス集会には3万6千人が参加するなど大盛況が伝えられています。